

## ステージIII.初期ユダヤ教宣教

### E.イエスはサマリアで弟子を作る

#### 2.イエスはサマリア人の女性に「生きた水」の贈り物を与える

デイリーゼーザスニュース#044

ヨハネ4.7-14

7 これを見てください。サマリア人の女性が水を汲みに来ました。イエスは率先して彼女に話しかけました、「**飲み物をくださいませんか？**」8(彼の弟子は食料を買うために町へ行きました。)

9サマリアの女はイエスに言った。「あなたはユダヤ人なのに、どうしてサマリアの女の私に水を飲ませてほしいとおっしゃるのですか。ユダヤ人はサマリア人と何の関係もないのです。」

10 イエスは答えて言われた。「もしあなたが神の賜物を知っていたなら(しかしあなたは知らない)、また、あなたに水を飲ませてほしいと頼んでいるのがだれであるかを知っていたら、あなたはその人に頼み、その人はあなたに生ける水を与えたであろう。」

11 女は言った。「旦那様」。「井戸は深いのです。どこからこの生きた水を汲んでこられるのですか。12 あなたは、この井戸を私たちに与えて、自分も息子たちや家畜もそこから飲んだ私たちの父ヤコブよりも偉いとは思いますが、あなたは偉いのですか。」

13 イエスは答えて言われた。「この水を飲む者は皆、また渇くであろう。(14)しかし、わたしが与える水を飲む者は、決して渇くことがない。わたしが与える水は、その人の内で水が湧き出て、永遠の命がわき出るようになる。」

=====

注: 「混合テキスト」では、ソース福音書の識別に上付き文字を使用します。マタイ = MT、マルコ = M、ルカ = L、ヨハネ = J

、行為 = <sup>あ</sup> この「上付きID」は引用文の冒頭に挿入され、聖書が

異なる上付き文字が現れるまで、本を続けて読みます。また、**イエスの言葉は赤の斜体で表記されます**。旧約聖書からの引用は大文字で表記されます。

コンテキストダイジェスト	
位置	サマリアのシカル
タイムライン	西暦8月30日(第7月)
イエスの生涯の背景	ステージ III: 初期ユダヤ教宣教
	E. イエスはサマリアで弟子を作る
タイトル	2. イエスはサマリア人の女性に「生ける水」の贈り物を与える

コメント:

私たちはイエスのサマリアの旅が「必要だった」ことを見ました。正午ごろヤコブの井戸に到着しました(「第6時間」4.6)。食べ物を買うために弟子たちを村に送った後、イエスは井戸の頂上に座って休んでいました。ギリシャ語には、イエスが深い疲労の状態に陥ったことが示されています。彼は一掃されました。これにより、その後のことがさらに注目に値します。

## ステージIII.初期ユダヤ宣教

サマリアの女が水を汲むために井戸に来ました。真昼の太陽が照りつける中やって来たことから、彼女は「追放者」であることがわかります。なぜなら、彼女は一人であつたからです。町の女性たちは通常、早朝の涼しい時間に水を汲みに来るので、井戸は彼女たちにとって会話と親睦の場となりました。この女性は彼女たちと一緒にいることを歓迎されませんでした。

会話の中で、この女性が除外された理由が明らかになる。彼女は5回結婚と離婚を繰り返し、未婚のパートナーと同棲していた。そして、もし他の女性たちが彼女を避けていたら、いったいどれほど立派な男性だったろうか。あの社会では、男性は公の場で女性に話しかけたりしないし、ユダヤ人が明らかに淫らで不道徳な女性に話しかけたりすることはおさらない。真昼間にその井戸に向かったとき、彼女は全世界の救世主であり主である方に会うという神聖な約束をされていたことを知らなかった。彼女はまさに御言葉の光に会おうとしていたのだ。

イエスは彼女が来るのを見て、父が彼をあの場所、あの時に連れて来られた理由が彼女であると悟った。彼は疲れ果てていたが、それでも、彼の恵みを必要としているこの傷ついた女性に自分自身を明かすことを少しも止めなかった。

イエスは、「蜜を飲ませてください」という単純な願いをすることで、この女性とイエスを隔てていた宗教、人種、性別、階級、経済、伝統、文化の障壁をすべて一瞬にして越えました。

イエスが不道徳な女性にこのように語ったとき、イエスは、通常の行動の予測可能な枠から完全に外れた、過激で大胆な反文化的な行動を起こしました。イエスは、神の愛の公平さを実証しました。

これは、この女性と会話を交わすためにイエスが言うことができた唯一の完璧な言葉でした。このアプローチの結果のいくつかを以下に示します。

(1) 要求をすれば応答が求められる。彼女は東の旅人の命を与える水の要求を無視することはできなかった。

(2) それは、井戸と水を、イエスが彼女に自分自身を明らかにするための教訓として使うための扉を開いた。

(3) 彼らは、人間の必要の最も低い共通項において、ヘラとの絆を確立した。彼らは両方とも、飲み水を必要とする人間であった。

(4) この要求は、彼と女性との関係に何か不都合な点があることを示唆することなくなされた。

(5) しかし、この願いにはもう一つ衝撃的な側面があります。イエスは、彼女が飲んでいるのと同じ容器から飲もうとしているのです。これは、この会話を始めるにあたってのイエスの思いやりと誠実さの究極の表現であり、彼女はそれをすぐに理解しました。

これまでの朗読で、ニコデモとサマリアの女たちとの対比を調べました。今、これについてもう少し考えてみる必要があります。イエスの時代に、ニコデモは神に喜ばれる人の典型でした。

彼は男性で、教養があり、聖書学者であり教師で、金持ちで、超エリートの支配者であり、パリサイ人でした。しかし、ニコデモはイエスが自分に何を言っていたのかを完全に誤解し、イエスを信じることなくイエスとの会話を終えました。人間の観点から見て「最も救いの見込みのある」候補者は、完全に失望させられました。

一方、サマリアの女は、人間の観点からは、ヨハネの福音書全体の中でイエスを知る可能性が最も低い人物です。この女は不道徳で、疎外され、罪深い生活を送り、東のあらゆる場所で心を頑なにしていました。彼女は、ヨハネ8章で姦淫の罪で捕らえられた女やマグダラのマリアのように、悔い改めた心でイエスのもつて来た探求者ではありませんでした。イエスは自ら進んで彼女を探し出しました。

しかし、彼女はその場でイエスを信じ、イエスご自身と洗礼者ヨハネの後に、ヨハネによる福音書全体における最も偉大な伝道者となりました。これはイエスの限りない恵みが成し遂げられることの何という例でしょう。

イエスは、最も思いもよらない人々を永遠の関係に招き、その同じ恵みを他の人々に与えるために来られました。この女性は、イエスを信じる者なら誰でもイエスの恵みが成し遂げられることの素晴らしい例です。ヨハネがこの出会いを福音書に含めたのはそのためです。私がこの箇所の詳細なメモを再度用意し、イエスが話したすべての言葉に焦点を当てたのもそのためです。 [\(ここからアクセスできます。\)](#)例えば、今日の読書

## ステージIII.初期ユダヤ教宣教

14. あなたはこの会話でイエスが伝えたことを理解し、経験する必要があります。

JNC の第 4 章のすべての読み物に同梱されている PDF をダウンロードし、この女性にイエスが与えたのと同じ恵みが、あなた自身が彼女の物語に浸るときに、あなたにも、そしてあなたを通して、十分に影響を及ぼすようにしてください。

応用。このテキストから、イエスの伝道の 3 つの原則を適用する必要があります。

まず、私たちが取り囲む多くの人工的な障壁や根深い偏見を無視してください。神の愛によって、自分と同じような人、最も心地よく感じる人にだけ手を差し伸べるという浅はかさから解放されてください。「イエスの教えによる」伝道には、最もありそうもない罪人にさえも大胆に福音を伝える決意が必要です。あなたも同じようにしてください。

第二に、質問したり、要求したりする力を活用します。探りを入れるような質問や予期しない要求により、目撃者の心を理解し、脅迫感を与えることなく、目撃者との会話に引き込むことができます。適切な質問を使用して会話を開始し、関係を構築します。

第三に、効果的な証言は、話している相手の人生経験から得た物や経験を使います。イエスは、女性に証言するために、彼女と共有していた水と井戸を大文字で表現しました。それを使って、イエスがどのような方で、何を成し遂げたかを説明します。

さあ...同じようにやりましょう!

これらの原則をどのように実装しますか?